

2025 年度 第 4 回運営推進会議議事録

日時：2025 年 11 月 27 日（木）10：00～11：30

場所：看護小規模多機能センター出雲様

参加者：福祉委員様

民生児童委員様

みせんの里様

出雲市役所高齢者福祉課様

大社高齢者あんしん支援センター様

サンキ・ウエルビィ 介護センター出雲様

サンキ・ウエルビィ 小規模多機能センター出雲様

グループホーム出雲様

1. グループホームおよび小規模多機能センター状況報告

☆グループホーム 1F： 入所者 9 名 （男性 1 名・女性 8 名）

要介護 1 … 2 名 要介護 2 … 3 名 要介護 3 … 3 名

要介護 4 … 0 名 要介護 5 … 1 名 （平均介護度 2.44）

☆グループホーム 2F： 入所者 9 名 （男性 1 名・女性 8 名）

要介護 1 … 0 名 要介護 2 … 1 名 要介護 3 … 5 名

要介護 4 … 2 名 要介護 5 … 1 名 （平均介護度 3.14）

☆小規模 登録者 29 名 （男性 9 名・女性 20 名）

要介護 1 … 6 名 要介護 2 … 13 名 要介護 3 … 4 名

要介護 4 … 5 名 要介護 5 … 1 名 （平均介護度 2.37）

〈グループホーム状況報告〉

11月8日、女性利用者様、風邪からの肺炎の発症。11月19日退院。11月10日熱発から軽度の肺気腫により入院。風邪からの入院が2名でした。

ご利用者さまの体調の変化に敏感に対応していきます。

2階は風邪等の流行もなく引き続き体調管理に注意していくこと。

〈小規模多機能センター出雲状況報告〉

現在 29 名。11 月 1 日より 1 名男性の方が利用スタート。このところ、男性の利用者さまがが多く施設内の雰囲気も変わってきてている。11 月 3 日～誤嚥性肺炎のため入院されている方が 1 名おられる。12 月 1 日より看護小規模多機能センター出雲がオープンする。現在訪問看護大社を利用されている方、もしくは今後医療処置が必要になられる方については、小規模出雲から看護小規模へ移行される方もおられる。そうなると、小規模出雲の登録者の減も考えられるため新規の受け入れを随時行っていく。感染症の状況について、現在感染者はおられないがインフルエンザについては関しては、猛威を振るっている状況であるため、しっかりと感染予防対策を行っていく必要がある。

【運営状況についてのご意見・質問など】

- ・運営状況と関係はないかもしれません、以前の会議の際に「ウエルビィ」という言葉の意味をお聞きし、みなさんの幸せを紡いでいく…という言葉は大変素晴らしいと思います。いつも利用者さんの事を考えながら仕事をされている職員の皆さんもすごいなあと感心します。(民生児童委員様)

(グループホーム出雲)

- ・出雲市内でも風邪が流行っている中で、学校や保育園ではインフルエンザが大流行中です。感染予防はしっかりとされているとは思いますが、GHに持ち込まないよう徹底して頂きたいと思います (高齢者福祉課様)

(小規模多機能センター出雲)

- ・小規模から看護多機能センター出雲に移行される方は何人ぐらいおられますか?

(大社あんしん支援センター様)

★まだはつきりと決まってはいませんが、今のところは 1 名ほど決定しています。誤嚥性肺炎のため県中に入院中ですが、元々骨腫瘍の進行もあり痛みも出てきています。今後の事を考えると小規模に戻られるよりも看多機の方が本人にとってよいのではないだろうかとご家族に提案させていただきました。ご家族様も医療が受けられる方が安心できるとの事で、現在利用に向けて動いています。

(小規模)

- ・インフルエンザの感染予防はどんなことをされていますか? (民生児童委員様)

★コロナ感染が始まった頃から基本的な予防対策は変わっていません。手洗い、うがいは当たり前ですが一行為一消毒、加湿、二時間おきの換気などはしっかりと行っています。特にトイレは感染のリスクも高いため、使用ごとに消毒をしています。(小規模)

- ・(みせんの里、施設長様) みせんの里でも現在インフルやコロナに感染している方はおられるが、感染対策はコロナと全く変わりはないです。出雲市はインフルの感染が一番多くなっているため、人混みの多い所には出かけない等の対策も必要だと思います。

2. 小規模多機能センター及びグループホーム活動報告

〈小規模〉

敬老親睦会と題し、家族会を開催いたしました。久しぶりの家族会！メインイベントに「石見神楽東同好会」の皆さんにきていただき、迫力ある石見神楽を披露して頂きました。当日は用意していた椅子が足らないぐらい、たくさんの方が来て下さり、中には孫さん、ひ孫さんと一緒に楽しい時間を過ごされた方もおられました。太鼓や笛の音が鳴り響き、目の前で繰り広げられる鬼や猿の舞に皆さん感動しておられました。「自然に涙が出てきたわ」と話された利用者さまもおられました。神楽公演の後は、ご家族さまとスタッフとの交流の時間を設け、お茶会をしました。普段は送迎の時に少しお話するだけで、ゆっくり話せる機会がなかったため色々なお話やエピソードなどをお聞きすることができとても良い時間となりました。「映画の国宝よりもよかったです～」とうれしいご感想もいただきました。

10月26日、恒例となりました「秋祭り」を開催いたしました。今年は地元大社町で活動されている「大社ユナイテッドウインド」という吹奏楽団の皆さんにオープニングを飾っていただきました。残念ながらプログラムの終盤は雨模様となりましたが、たくさんの地域の方やご家族さまが来て下さり、今年も大成功で終えることができました。

〈グループホーム〉

10月はお月見会を行いました。職員と一緒に団子づくりを行いました。テーブルにはススキを用意し秋の訪れを感じることができました。今年も干し柿作りを行いました。「干し柿を白く粉を吹かすには毎日、優しく指で揉んであげることだよ」と話してくださいました。

日常生活では、お皿洗いや洗濯物たたみなど手伝ってくれます。皆さん「手ごするわね」と満面の笑顔を見せてくださいます。

11月は秋祭りを行いました。ミャンマーの職員によるダンスや若手によるソーラン節。他にも地域のボランティアの参加など賑わいを見せました。晴れた日には、日御崎へのドライブ、カフェレスト遊びへお茶をしに出かけました。

〈活動報告についてご意見、ご感想〉

【全体での取り組みについて】

・本当にグループホームも小規模も色々と考えてやっておられてすごいなあ～と思います。毎年拡大をしていっておられることも素晴らしいと思います。スタッフさんと利用者さんが一緒に楽しんでおられる様子がお便りから伝わってきます。(福祉委員様)

【小規模出雲】

・家族会に参加させていただきましたが、神楽は迫力があり間近で見ることができて良かったです。母も喜んでいました。秋祭りではスタッフさんのソーラン節などを見て、色々と忙しい中、どこの時間で練習をしているんだろう…と思いながら、本当に感動しました。

3. 身体拘束等適正化委員会について

[身体的拘束等適正化委員会会議議事録参照]

4. 小規模多機能センター出雲 外部評価

[地域かかわりシート①] 次回の会議で総括表を報告する

5. その他ご意見/ご感想

◎ 12月4日 (木) オレンジカフェ *in* たいしゃ 大社行政センター2階

次回開催 1月